

第 16 回 IEEE Japan Council History Committee 議事録 (案)

日時：2021 年 9 月 3 日 (金) 13:30～14:30

場所：オンライン開催(Zoom)

出席者：白川功 (HC Chair、関西支部兼任)、島村和典 (HC Vice Chair)、
末松憲治 (chapter operations committee chair)、藤野雄一 (札幌支部)、
曾根秀昭 (仙台支部)、佐藤敏郎 (信越支部)、鈴木浩 (東京支部)、平
川正人 (広島支部)、橋爪正樹 (四国支部)、福永博俊 (福岡支部)、長
尾慈郎 (HC Secretary)

JC 事務局：加藤麻紀子

オブザーバー：橋本隆子 (JC Chair)、重松昌行 (JC Secretary)

以上 敬称略

議題

1. 2021 年度体制
2. 第 15 回委員会議事録確認
3. 2021 年度の運営方針と活動状況
JC 理事会資料より
4. 各支部報告
5. 次回 JC HC 開催支部について
6. その他

資料

1. 2021-2022 IEEE JC HC 委員名簿 (HC16-01)
2. IEEE JC HC 第 15 回委員会議事録案 (HC16-02)
3. JC 理事会資料 (HC 関連部分) (HC16-03)
4. 東京支部活動状況 (HC16-04)
5. JC HC 開催支部一覧 (HC16-05)

議事概要

1) 2021 年度体制

2021-2022 年度体制 (資料 HC16-01) の確認を行った。以下コメントがあり、現体制について了承された。

- ・東京支部 HC 体制について Secretary 田中 和典 (住友電気工業) に 2021 年より変更
- ・白川 Chair は 2021 年と 2022 年も継続
- ・四国支部 橋爪委員より、来年は定年を迎えるが委員を継続で問題無いか質問があり、白川 Chair より問題無いことが確認された。

2) 第 15 回議事録確認

第 15 回議事録案 (資料 HC16-02) については、内容に問題があれば後日 JCHC Secretary に連絡を頂くことで承認となった。

3) 2021 年度の活動方針について

JC 理事会への報告資料 (HC16-03) に基づき、今年度の活動方針について説明があった。また、同資料に基づき日本国内の Milestone の状況について確認した。

日本国内の Milestone の贈呈式実施状況については、前回会議より追加となったものは以下 5 件で、うち 4 件が実施済み。1 件デンソールの QR コードが贈呈式準備中となっている。

- ・遺留指紋自動識別システム (NEC)
- ・商用 DSP μ PD7720 の開発・実用化 (NEC)
- ・プッシュプル締結方式を採用したフィジカルコンタクト (PC) 接続による光ファイバコネクタ (NTT)
- ・Inverter air conditioners (東芝キャリア)
- ・QR code (デンソー・デンソーウェーブ)

4) 各支部からの報告

資料提出済みの東京支部 HC 報告から、Secretary 指名順にご報告頂いた。
<東京支部からの報告>

鈴木委員より、東京支部での Milestone 申請状況などについて、資料 HC16-04 に基づき説明があった。贈呈式予定は今のところ無し。申請準備状況 6 件。

白川 Chair より、パルスオキシメーターについては、福田 Past President からも申請についての推薦があり、是非積極的に進めて頂きたいとのコメントがあった。

<札幌支部からの報告>

藤野委員より、札幌支部での Milestone 申請準備状況について、現在は特に報告すべき事項は無いが、今後前任の柏先生とも相談で、申請できそうな案件の発掘、調査準備など進めて行きたい旨報告があった。

<仙台支部からの報告>

曾根委員より、既に申請済みの垂直磁気記録について、進捗が無いので今後どのように進めたらよいかとの相談があり、白川 Chair から **Advocator** に直接コンタクトを取って良いので、こちらから積極的に働きかけて進めてもらいたいとのアドバイスがあった。その他、福岡支部福永委員より、信越支部佐藤委員とともに申請内容と分野が近いとのことで、**Japan Prize** も受賞している光る技術なので是非進めてもらいたいとのコメントがあった。曾根委員および白川 Chair より、申請サイトのブログへの支持コメントが有効であるようなので是非そちらにもコメントを残して支援して頂きたいとの発言があった。

http://ieeemilestones.ethw.org/Milestone-Proposal:Perpendicular_Magnetic_Recording

<信越支部からの報告>

佐藤委員より、新しい Milestone 申請の候補として、**Epson** のプリンターについて、先方には相談済みで社内コンセンサス対応待ちであることが報告された。他の候補も支部内で議論し、継続して探しているが、候補は見つかっていない。

白川 Chair より、先に **Proposal** など資料を準備し会社に持ち掛ける方がスムーズに進むことが多いとのアドバイスがあった。

<関西支部からの報告>

白川委員（Chari 兼務）より、関西支部関連で現在進行中の案件について説明があった。

電動アシスト自転車 Commercialization of E-assisted Bicycle, 1993（審議準備中）、はしご車？（要確認）Computer-controlled aerial ladders、（申請書作成中）、？ Commercialization of multi-layer ceramic capacitors with nickel electrode (Ni-MLCCs), 1982、魚群探知機 Commercialization of the Fishfinder, 1948、電気炊飯器 Commercialization of Rice Cookers, 1923、の3件は Advocate 決定待ち。

http://ieeemilestones.ethw.org/Milestones_Status_Report

<広島支部からの報告>

平川委員より、これまで広島支部からの申請は未提出のようだが、分野は幅広いところで候補が探せるようであり、是非支部とも相談して候補の発掘を進めたいとの報告があった。

<四国支部からの報告>

橋爪委員より、以前候補として検討していた青色 LED と関連の白色 LED について、どちらも難航しており、申請準備は進んでいないことが報告された。

別の候補として、愛媛県の三浦工業というボイラー会社の管理システムが申請対象とならないか、検討中であることが報告された。

<https://www.miuraz.co.jp/corporate/profile.html>

白川 Chair より、黒四ダムの申請時の経験から、シビルエンジニアリングとの違いを明確にするため、電気の部分に特化した申請を準備するのが良いとのアドバイスがあった。

<福岡支部からの報告>

福永委員より、日本製鉄についての申請準備で、引き続きどの支部での申請が良いのか含め検討中であることが報告された。

支部報告後に全体を通しての質問として、東京支部鈴木委員より、承認済みのデンソーQR コードの贈呈式の準備状況について質問があったが、名古屋支部長

尾委員が欠席のため、後日確認することとなった。必要であれば、白川 Chair から準備支援を行う旨、コメントがあった。

5) 次回 JC HC 委員会開催支部について

資料 HC16-05 に基づきこれまでの開催支部を確認したうえで、二回連続で福岡支部開催を目指し準備を頂いたので来年は一旦リセットし、次回は札幌支部にて開催することが白川 Chair より提案され、受け入れ側の札幌支部藤野委員の了解も頂き、札幌支部開催が決定した。場所は札幌に限らず函館でも良いので、札幌支部にて検討頂くこととなった。開催日は新年度開始後に調整する。

6) その他

- ・白川先生から全体を通してのまとめのコメントを頂いた。

Milestone 申請時は会社側も、あまり積極的でない場合もあるが、受賞されると会社側にも大変喜ばれるので、是非今後も積極的に申請を進めて頂きたい。

今年も支部の委員の皆様には活発的に活動頂いたが、是非来年以降もこのままのペースを維持しながら進めて頂きたい。

JC HC の重要な任務は Milestone の発掘、申請準備と考えているとのコメントがあった。

- ・オブザーバ参加の JC Secretary 重松様より、白川 Chair の R10 Award 受賞の報告があった。

2021 R10 Outstanding Volunteer Award Isao Shirakawa(Kansai Section)

<https://www.ieeer10.org/awards-recognition-committee/>

以上